郷土教育の全体計画

学校教育目標

確かな学力と豊かな心を持ち，主体的に行動できるたくましい児童を育てる。

日本国憲法
教育基本法
県・市の基本方針
学習指導要領

児童の実態
保護者の願い
地域の実態
教師の願い

郷土教育の目標

教育活動全体を通して，郷土を知り，郷土を愛し，郷土の発展に尽くす児童を育成する。

重点指導内容

郷土の生活と歴史

- 郷土の風俗習慣
  古老の話を聞く。
- 歴史・伝統
  郷土の歴史や伝統
- 生産・産業
  特産物，伝統工業
- 生活
  継承されてきた昔話

郷土の文化芸能

- 郷土の遊び
  昔の遊び，わらべ歌
- 史跡文化財
  県内各地に残る史跡や文化財
- 民芸，工芸
  郷土の民芸，工芸
- 芸能ー郷土芸能

郷土の自然

- 自然の保全保護
  自然環境の保全
  砂防林，堤防
- 自然ー美しい郷土の自然
  地域の緑化活動
  動植物の愛護

郷土の人々の連帯意識

- 地域社会への奉仕活動
- 施設などの訪問，利用
- 地域活動への参加
  子供会行事
  公民館行事
  市の行事

各学年の重点目標

1　年	2　年	3　年	4　年	5　年	6　年
・昔から伝わる遊びを知らせ、楽しく遊びながら郷土に親しませる。	・まわりの人々と深い関わりがあることがわかり郷土の自然や文化に親しむ態度を育成する。	・人々のくらしや自然、人物などの様子を調べ郷土に親しみ、自然や文化を愛護する態度を育成する。	・郷土のくらしや自然を体験的につかませ、郷土を知り、よりよい環境をつくろうとする態度を育成する。	・郷土のくらしや産業を体験的につかませ、郷土の向上に寄与しようとする態度を育成する。	・歴史、文化、自然などを体験的につかませ、郷土に誇りと愛情を持って発展させることに寄与しようとする態度を育成する。

各教科

国語	郷土の民話や伝説などの読み物の学習や、郷土の自然や行事の作文学習から郷土の良さを味合わせる。
社会	郷土の人々のくらし、産業、歴史、文化財などの学習から、郷土の様子を理解させる。
算数	量と測定の領域で、身の回りの素材を活用し、郷土の様子を理解する。
理科	郷土の自然に親しみ、郷土を愛し、保護しようとする心情を育てる。
生活	郷土の自然や遊びの学習を通して、郷土に親しませる。
音楽	郷土のわらべうたや芸能の学習を通して、郷土の良さを味合わせる。
図工	郷土の素材を教材化し、郷土の良さを味合わせる。
家庭	郷土の素材（植物・建物・行事）を教材化し、郷土の良さを味合わせる。
体育	郷土の自然を活用した体力づくりや遊びを取り入れ、郷土の自然や文化の良さを味合わせる。

総合的学習

郷土の自然、文化、産業、人材などから学習を構成し、郷土で郷土を学んでいくことによって、郷土の良さや問題点を知り郷土に誇りを持ちながら、発展させていこうとする態度を育成する。

道　徳

郷土の先人や自然を守ろうとする人々の生き方や考え方を学習し、郷土に誇りと愛情を持って発展させることに寄与しようとする態度を育てる。

特別活動

児童一人一人が学校行事や諸行事を通して、地域の一員としての自覚と誇りと喜びを持てるようにする。

創　意

様々な体験活動を通して、郷土の自然や文化を愛護する態度を養う。